

学年目標

いい声 いい顔 いい動き
～学校のリーダーとなって、
集団を動かせる学年になろう～

進路だより

いよいよ入試スタート



明けましておめでとうございます。新年を迎え、いよいよ入試シーズン到来です。

まずは、健康管理をしっかりとし、入試当日、万全の状態で臨みましょう。早速明日から、本格的に入試が始まります。入試1週間～2日前までに受験校ごとに分かれて「受験の打ち合わせ」を行います。受験日、集合場所、移動方法、持参物などの確認をします。移動方法は基本「公共交通機関」の利用をお勧めします。万が一、事故や積雪等で公共交通機関が遅延した場合は…

- ①周りにいる大人に事情を言って、携帯電話を貸してもらい、受験校に電話をして事情を説明し、その後は受験校の指示に従ってください。そして、その内容を中学校にも電話をしてください。
- ②「遅延証明書」をJRの窓口やバスの運転手さんに書いてもらってください。
- ③受験校に到着したら事務室(受付)に「遅延証明書」を提出してください。

これで、受験は可能になりますが、保護者の車での送迎の場合は、「遅延証明書」がないため、単なる遅刻として扱われ、受験できないので、車での送迎の方は、早めの移動をお願いします。

あと、気を付けたいのが携帯電話です。「受験が終わったら、保護者と連絡を取るため」「車の中でついついで、うっかり出し忘れた」…など色々な理由を付けても、携帯電話を持ち込んだら使用しなくとも不合格となります。「出さなかったら見つからないだろう」という甘い考えはダメです。緊急地震速報等でアラームは鳴ります。「携帯電話を持ってきた」という事実にドキドキし、実力が発揮できないと今までの努力が台無しです。気を付けましょう。

受験当日は、中学校の電話は6:40からつながるようにしているので、緊急事態の場合は連絡をしてください。最後に、オープンスクールで移動した方法と実際の入試の日の移動方法が違う人は、事前に入試当日の方法で下見のため行ってみましょう。思った以上に駅からの距離が遠く焦った!ということにならないためにも…

合否発表について



受験が終わると、次はいよいよ合否発表です。今年度は、ほとんどの学校がインターネットによる合否発表です。中学校が合否の確認をし、その日の放課後に担任から合否を伝えることとなります。そこで気をつけたいことをあげておきます。

- ①発表時刻が、放課後の時間よりも前であっても、決してタブレットで勝手に見ません。
休憩時間に、公衆電話から保護者に電話をして、合否結果を聞くこともしません。
結果がいずれであったとしても、その後の授業は手につかなくなります。
- ②合否の結果を、簡単に友達にしゃべりません。聞きません。SNSに投稿しません。
全員が合格であれば良いですが、誰か不合格の人がいた場合、その人を傷つける行為になります。また、個人情報流出によりトラブルに巻き込まれないとも限りません。
- ③合格し、入金の必要がある場合は、高校への手続きを速やかに行ってください。
不合格の場合は、次の手立てを担任と相談、確認してください。